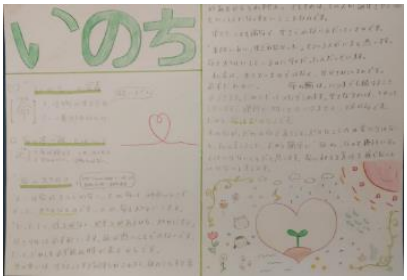
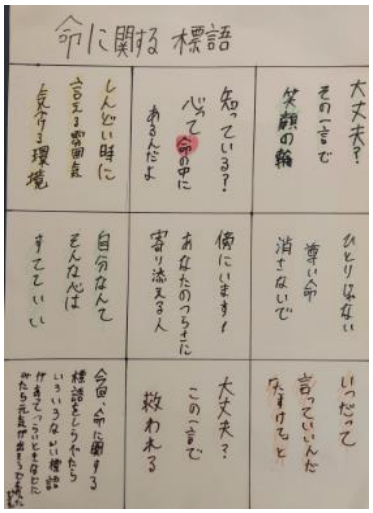
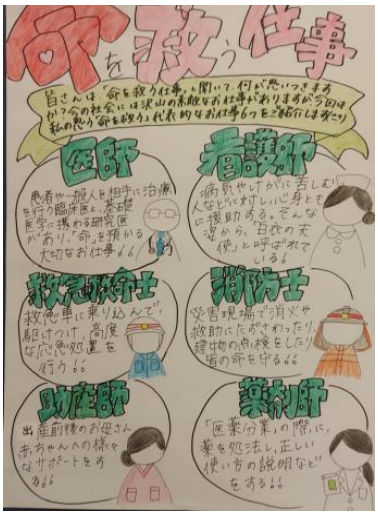
いのち　２号

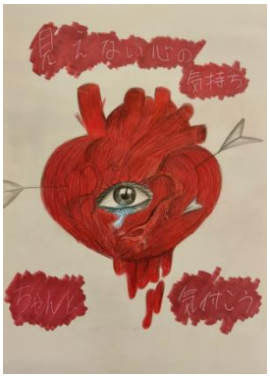
令和４年５月２３日
大和市立大和中学校

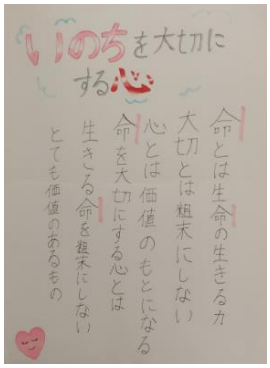
今回は、「いのち」をイメージする生徒作品の第一弾です











犬と猫の殺処分について

年間殺処分数(二〇一八)
犬…約八千頭
猫…約三万頭

原因

安易な気持ちで飼い始めてしまった。
子どもが産まれたことにより、数が増えて世話が面倒くさくなった。
老衰や病気で世話をするのが大変になった。
大きくなって可愛くなくなった。
言うことを聞いてくれない。

解決

飼い主の無責任と無知の代償を犬や猫に押し付ける行為。

犬や猫も人間と同じように自由に生きる権利があるのに、人間の無責任すぎる行動のせいで殺処分されてしまっている。人間をいやしてくれる犬や猫の命のことをもっと深く考えるべきだと思います。

人が自殺に追いこまれる理由

年間自殺件数…二万千八十一件

原因

① 誹謗中傷
二〇二一年だけでも六名の有名人が命をおとしている。亡くなった後も、「死んでもなお周りに迷惑かけるなんて地獄に落ちろよ」などのひどい言葉が投稿されている。

② いじめ
ある一つの学校でおきたいじめについて調べた。いじめになった原因は、一人の女子が発した「あっ、キモイ」という言葉。動機はゲーム感覚。という、あまりにも無責任すぎる行動。これにより被害者の少年は自ら命を絶った。

なぜ一人がおふざけ感覚で言った言葉だけで、人は自分を追いこんでしまい、やがて自ら命を絶ってしまう。なぜ、自分の価値感を他人に押しつけて、いかにもその人が悪者のようにいわれなければいけないのか。これからは、他人と自分の違いをみんなが認め合えるような世界になるべきだと思う。